

－環境経営方針－

株式会社 コスモ・サイエンスは、真空装置を主とした
製品・サービスの提供を通して社会に貢献するとともに
地球環境保全に配慮し
全社を挙げて継続的に環境負荷の低減に取り組みます

1. 当社の事業活動に関わる環境影響を把握し、CO2 排出量、廃棄物を主とした環境負荷の低減に努めます。
2. 環境関連の法規制、条例及びその他の要求事項を遵守します。
3. 環境経営方針を全従業員に周知・徹底します。
4. 環境経営レポートを作成し、公表します。

2026 年 1 月 6 日

株式会社 コスモ・サイエンス

代表取締役 武藤 泰和





— 環境経営目標 —

2026 年 1 月 6 日

取組項目	基準年度	年次目標		
	【2021 年度】 2021 年 1 月 ～ 2021 年 12 月	【2026 年度】 2026 年 1 月 ～ 2026 年 12 月	【2027 年度】 2027 年 1 月 ～ 2027 年 12 月	【2028 年度】 2028 年 1 月 ～ 2028 年 12 月
(1) 二酸化炭素排出量の削減				
1) 電力使用量の削減	基準年度実績 502.251 kWh	基準年度比 1 %削減 売上高比	基準年度比 2 %削減 売上高比	基準年度比 3 %削減 売上高比
2) ガソリン使用量の削減	基準年度実績 2,804 リットル	基準年度比 1 %削減 売上高比	基準年度比 2 %削減 売上高比	基準年度比 3 %削減 売上高比
3) 軽油使用量の削減	基準年度実績 3,050 リットル	基準年度比 1 %削減 売上高比	基準年度比 2 %削減 売上高比	基準年度比 3 %削減 売上高比
(2) 廃棄物排出量の適切な管理及び抑制・削減				
1) 一般廃棄物	2021 年基準値設定 1,375 kg	基準年度比 1 %削減 売上高比	基準年度比 2 %削減 売上高比	基準年度比 3 %削減 売上高比
2) 産業廃棄物	※2023 年基準値 設定 5,331 kg/年	基準年度比 1 %削減 売上高比	基準年度比 2 %削減 売上高比	基準年度比 3 %削減 売上高比
(3) コピー用紙使用量の適切な管理及び抑制・削減				
コピー用紙購入量の削減	2021 年基準値設定 124,000 枚 (A4 換算)	基準年度比 1 %削減 売上高比	基準年度比 2 %削減 売上高比	基準年度比 3 %削減 売上高比
(4) 水道使用量の適切な管理及び抑制・削減				
水道使用量の抑制・削減	2021 年基準値設定 516 m ³	基準年度比 1 %削減 売上高比	基準年度比 2 %削減 売上高比	基準年度比 3 %削減 売上高比
(5) 有害化学物質の使用 「特化則に該当する有機溶剤の使用 0」				
(6) 製品・サービス（環境負荷の少ない梱包推進、使用量の削減）				
梱包材使用量の削減	2021 年基準値設定 906 kg	基準年度比 1 %削減 売上高比	基準年度比 2 %削減 売上高比	基準年度比 3 %削減 売上高比

※) 産業廃棄物の基準年度は 2023 年度とする。



2026年1月6日

— 環境経営計画 —

(1) 二酸化炭素排出量の削減

1) 購入電力の抑制

- ・ピークデマンドモニタリング機器(2器)の活用により節電に努める。
- ・空調の適温化(冷房28℃、暖房20℃を目処に)に努める。
- ・空調を必要な区域、時間応じて調整する。
- ・照明の適正化、昼光の利用、スイッチの適正管理を進める。

2) 自動車燃料の使用量の節約及び燃費の改善(エコドライブの推進)

- ・ふんわりアクセル
- ・加減速の少ない運転
- ・早めのアクセルオフ

(2) 廃棄物排出量の適切な管理及び削減

1) 廃棄物分別の徹底と計量の実施

- ・一般廃棄物の適切な管理。
- ・産業廃棄物の適切な管理。

2) コピー用紙購入量の削減

- ・裏紙を積極的に利用する。
- ・両面コピーを活用する。
- ・電子化を推進する。

(3) 水道使用量の把握

- ・使用量を把握し、異常値などの早期確認と節水の推進をする。

(4) 化学物質の適切な管理及び使用量の抑制

- ・化学物質の適切な管理を実行する。
- ・有害化学物質使用量の抑制を行う。

(5) 環境負荷の少ない梱包の実施

- ・発注量をモニタリングして、使用量の抑制を推進する。